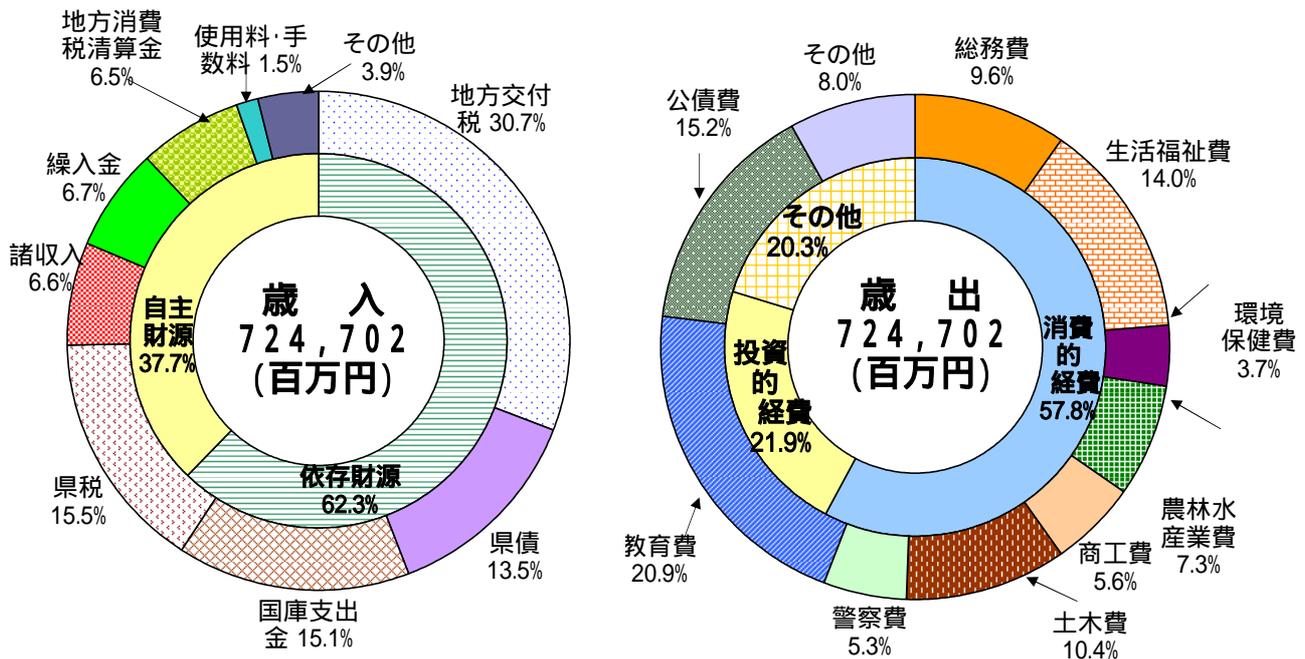


県財政の概況

平成28年度当初予算の状況



平成28年度は、「長崎県総合計画 チャレンジ2020」の初年度で、厳しい財政状況の中、選択と集中により、県勢の発展に必要な施策に予算の重点化を図りつつ、県民の皆様が住みなれた地域で、将来に向けて夢や希望を持って暮らせる「人・産業・地域が輝く たくましい長崎県づくり」の実現に向けて、全力をあげて取り組んでまいります。

平成28年度の重点戦略として、全国よりも進行している人口減少など、本県の構造的な課題に対して、地方創生に関する交付金をはじめ国の制度を最大限活用しつつ、新たな視点や発想を積極的に取り入れながら、「長崎県総合計画 チャレンジ2020」並びに「長崎県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策を力強く展開してまいります。

本県は、県税などの自主財源に乏しく、歳入の多くを地方交付税や国庫支出金に依存しております。

平成28年度は、県税収入は増加するものの、税収の伸びは全国ほど見込めないことに加えて、社会保障関係費の増加などにより、引き続き厳しい財政状況となっております。

こうした中、持続可能な財政運営を目指して、平成28年度から、「長崎県行財政改革推進プラン」において、平成27年度から実施している「さらなる収支改善対策」の歳入・歳出両面からの拡充に取り組むことにより財源不足額を圧縮したほか、なお不足する財源については、基金取崩しによって補てんいたしました。

(県財政課)